

道路建設工事における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	15～16	道路法面工事において手渡の土嚢積（約5kg）作業をしている最中、中腰作業が続いた為、腰に痛みが発生し負傷した。	50～9	1
1	10～11	軽トラックの荷台にあった5～6個の砂袋（20kg）を取り出す時に、右から左下へ身体をねじり、無理な体勢を取ったために右脇腹を痛めた。	47	—
2	20～21	会社一階倉庫にて、業務指示に対し被災労働者が反抗的な態度をとったことにより、カッとなった加害労働者が被災労働者の胸ぐらをつかんだ。その勢いで被災労働者はもつれるように後ろに倒れ込み、頸部等を負傷した。	25～29	10
5	14～15	現場内資材置場で、型枠取付の為に単管を持ち上げた際、足元に転がっていた直径約5cmの石を踏み左足首をひねり怪我をした。	30～49	30
5	19～20	出張先のビジネスホテルでチェックインを済ませ、2F部屋に向かう階段で足を滑らせて、左足首を骨折した。	37～29	10
5	10～11	山林内で立木を伐採中、バックホウのバケットが立木に引っ掛かり、バックホウが傾きかけたので慌てて降りようとした時、膝を強く捻った。	33～9	1
7	8～9	当社木材加工場において、材料の整理整頓作業を行っていた。その際、床に置いてあった1m程の端材を移動させようと手で持上げたとき、腰に激痛があり、その場に座り込んでしまった。その後は人の手を借りないと歩けない状態になってしまっ	24～99	50

		た。		
7	14～ 15	工事現場の法面で植生作業中、ハチが飛来し、咄嗟に法面を駆け下りたときに左脛を捻り、骨折した。	21	1 ～ 9
12	16～17	勾配のある場所でブロック積作業をしていた際、ブロックを持って移動させようとしたとき、右足に体重がかかり、右足を捻るような形になった。	23	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html